

平成30年度事業評価

課別評価シート

【子ども家庭部 子育て支援課】

[子育て支援]

[生活福祉]

このシートでは、基本構想の実現に向けて、各課が目指すべき中間アウトカムと、それを達成するための手段を整理しています。

各課ではこのシートを活用し、計画事業の進行管理を行うとともに、中間アウトカムの達成の観点から自己評価を行い、計画事業の今後の方向性を検討します。

課題の発見及び今後の方向性を記載にあたっては、以下の点を参考としてください。

《検討の視点》

課題の洗い出し

- 中間アウトカム等に影響を与える、社会状況の変化
- 中間アウトカム等に関連する、区民ニーズの変化
- 中間アウトカムの達成に向けた、各事業の貢献度（事業実績の推移）
- 左記の他、事業実施に当たり、必要となる考え方（例）
 - ・「補助金ガイドライン」に沿った、適正な補助金の交付
 - ・障害を理由とした差別の解消・合理的配慮
 - ・男女平等参画や性的指向・性自認などへの配慮 など

見直す必要のある計画事業を抽出

方向性の検討

- 中間アウトカム等の達成に向けた、より効果的・効率的な手段
 - 中間アウトカム等の達成に向けた、より適切なサービスの提供主体（民間活力の活用）
 - 中間アウトカムや事業目的が類似する事業との連携（整理・統合）
 - 新規事業の必要性
 - 投入する資源（予算・人員）の最適化・再配分
- 【方向性の類型】
- 拡大 → 計画していた事業内容から、量・対象を拡充するもの
 - 改善・見直し → 計画していた取組手法を改善・見直しするもの
 - 縮小 → 計画していた事業内容を縮小するもの
 - 終了確定 → 事業が既に終了した、または終了が確定しているもの

【子育て支援】

1 中間アウトカムと計画事業の一覧	P.2
2 中間アウトカム (B) に関する事業の実施状況と自己評価	P.3
3 中間アウトカム (C) に関する事業の実施状況と自己評価	P.4
4 中間アウトカム (D) に関する事業の実施状況と自己評価	P.6
5 中間アウトカム (E) に関する事業の実施状況と自己評価	P.9

1 中間アウトカムと計画事業の一覧

【子ども家庭部 子育て支援課】

本区の事業評価では、基本構想に掲げる各分野の将来像を達成するための、具体的に目指すべき状態を中間アウトカムとしています。
基本構想の【子育て支援】の分野について、中間アウトカム及びそれに紐づく基本構想実施計画事業を示します。

基本構想実施計画	
中項目	1-1 子育て支援
将来像	地域の思いやりにあふれた「おせっかい」の輪の中で、みんなが楽しく育ち合えるまち

中間アウトカム (B)
子どもたちの育ちが守られ、健やかに成長している

基本構想実施計画事業	
① 子どもの貧困対策	子育て支援他
子ども家庭相談事業	子家セ
児童虐待防止対策事業	子家セ
児童相談所設置に向けた検討	子家セ
乳幼児家庭支援保健事業	保健サ
文京版スターティング・ストロング・プロジェクト	教育セ他
母子生活支援施設保護事業	再掲 生活福祉

中間アウトカム (C)
子育て家庭が抱える子育ての負担や悩みが軽減している

基本構想実施計画事業	
① 子育てひろば事業	再掲 子育て支援他
② 子育て情報提供事業	子育て支援
③ 地域団体による地域子育て支援拠点事業	再掲 子育て支援
④ 子どもの貧困対策	再掲 子育て支援他
子ども家庭相談事業	再掲 子家セ
親子ひろば事業	再掲 子家セ
家庭教育支援の推進	教育総務
地域子育てステーション	再掲 幼児保育
乳幼児家庭全戸訪問事業(こんにちは赤ちゃん訪問事業)	保健サ
文京区版ネウボラ事業	再掲 保健サ
母子家庭等自立支援事業	生活福祉

中間アウトカム (D)
子育て家庭が、ニーズに合った子育て支援サービスを選択できている

基本構想実施計画事業	
① 子育てひろば事業	子育て支援他
② ベビーシッターの派遣による子育て支援	子育て支援
③ 一時保育事業	子育て支援他
④ ショートステイ・トワイライトステイ事業	子育て支援
⑤ 地域団体による地域子育て支援拠点事業	子育て支援
⑥ 病児・病後児保育事業	子育て支援
親子ひろば事業	子家セ
地域子育てステーション	幼児保育
私立認可保育所の開設を中心とした待機児童対策	幼児保育
保育園障害児保育	幼児保育
多様な保育サービス事業の実施	幼児保育
文京区版幼児教育・保育カリキュラムの実践と検証	幼児保育他
区立お茶の水女子大学こども園の運営	幼児保育
青柳保育園改築	幼児保育
区立幼稚園の認定こども園化	学務他
区立幼稚園の預かり保育	学務
幼稚園特別保育	教育指導
育成室の整備拡充	児童青少年
育成室への障害児受入れ	児童青少年
文京版スターティング・ストロング・プロジェクト	再掲 教育セ他
民間学童クラブ(都型学童クラブ)による小学生の受入れ	児童青少年

中間アウトカム (E)
地域全体で子育てしやすい環境をつくっている

基本構想実施計画事業	
① ファミリー・サポート・センター事業	子育て支援
② 子育てサポーター認定制度	子育て支援
③ 地域団体による地域子育て支援拠点事業	再掲 子育て支援
放課後全児童向け事業の推進	児童青少年
ふれあいいきいきサロンへの助成	再掲 福祉政策
バリアフリー基本構想の推進	再掲 都市計画
バリアフリーの道づくり	再掲 道路
コミュニティ道路整備	再掲 道路

2 中間アウトカム (B) に関する事業の実施状況と自己評価

【子ども家庭部 子育て支援課】

【子育て支援】の中間アウトカム(B)に紐づく基本構想実施計画事業（子育て支援課が所管するもの）について、事業の実施状況や、中間アウトカムを達成するための課題・方向性を示します。

中間アウトカム (B) 子どもたちの育ちが守られ、健やかに成長している

(1) 事業の実施状況(進行管理)

基本構想実施計画に掲げた事業量を達成するために、各計画事業の実施状況をチェックし、課題があるものについては、その内容と改善策を記載します。

No.	事業名	事業目的		
①	子どもの貧困対策	経済的困窮にある子どもの健全な生活環境や教育環境が整っている		
		H29	H30	H31
	主な取組	子どもの将来が生まれ育った環境に左右されないよう、①子ども応援サポート室の設置、②子ども宅食プロジェクト、③子ども食堂等支援金補助事業、④生活困窮者自立支援法に基づく学習支援の拡充、⑤奨学金、就学援助の拡充などを行いました。		
	事業費(千円)	57,483		
	行政コスト(千円)	-		
	所要人員	2.701		
	進捗の課題	無	進捗に課題がある場合は右欄へ内容と改善策を記載	

No.	事業名	事業目的
他課	子ども家庭相談事業	児童虐待が予防されている
他課	児童虐待防止対策事業	児童虐待を防止するための、関係機関や地域のネットワークが構築されている
他課	児童相談所設置に向けた検討	児童相談体制の充実や切れ目のない支援体制が構築される
他課	乳幼児家庭支援保健事業	早期発見・適切な支援が行われ、虐待が予防されている
他課	文京版スターティング・ストロング・プロジェクト～人生の始まりこそ力強く～	専門家チームの支援を受けることにより育児環境が整い、子どもたちの健やかな育ちが促進されている
他課	母子生活支援施設保護事業	困難な事情を抱える母子家庭の児童が安心して暮らしている

(2) 中間アウトカム等の達成に向けた事業の課題及び方向性

中間アウトカム又は事業目的の達成に向け、課題を有する計画事業がある場合には、その課題の内容と今後の方向性を記載します。

中間アウトカム (B) 子どもたちの育ちが守られ、健やかに成長している

課題等を有する計画事業の有無

無

3 中間アウトカム(C)に関する事業の実施状況と自己評価

【子ども家庭部 子育て支援課】

【子育て支援】の中間アウトカム(C)に紐づく基本構想実施計画事業（子育て支援課が所管するもの）について、事業の実施状況や、中間アウトカムを達成するための課題・方向性を示します。

中間アウトカム(C) 子育て家庭が抱える子育ての負担や悩みが軽減している

(1) 事業の実施状況(進行管理)

基本構想実施計画に掲げた事業量を達成するために、各計画事業の実施状況をチェックし、課題があるものについては、その内容と改善策を記載します。

No.	事業名	事業目的
①	子育てひろば事業	多くの親が、子育ての相談や交流の場を利用している
※「1-1 子育て支援」の「中間アウトカム(D)」に実施状況が記載されます。		

② 子育て情報提供事業		子育て家庭が、ニーズに合った子育て支援サービス等を知っている					
		H29	H30	H31	累計	3カ年計画	
主な取組	子育てガイドの発行部数	部	5,000			5,000	15,000
	子育て応援メールマガジン登録者数	人	2,479			2,479	2,800
事業費(千円)			2,586				
行政コスト(千円)			3,924				
所要人員			0.255				
進捗の課題	有	進捗に課題がある場合は右欄へ内容と改善策を記載	子育て応援メールマガジンの登録者数が減っています。30年度にチラシ・ポスターを作成し、周知を図っていきます。また、配信コンテンツの充実のため、庁内への周知も図っていきます。				

③	地域団体による地域子育て支援拠点事業	多くの親が、子育ての相談や交流の場を利用している
※「1-2 子育て支援」の「中間アウトカム(D)」に実施状況が記載されます。		

④	子どもの貧困対策	経済的困窮にある子育て家庭の経済的負担や心理的負担が軽減している
※「1-2 子育て支援」の「中間アウトカム(B)」に実施状況が記載されます。		

No.	事業名	事業目的
他課	子ども家庭相談事業	各家庭が個々の状況に応じた適切な支援を受けている
他課	親子ひろば事業	多くの親が、子育ての相談や交流の場を利用している
他課	家庭教育支援の推進	子育て家庭同士で子育ての知識や経験が共有されている
他課	地域子育てステーション	多くの親が、子育ての相談や交流の場を利用している
他課	乳児家庭全戸訪問事業 (こんにちは赤ちゃん訪問事業)	子育ての不安や悩みが解消され、母子の健康が守られている

No.	事業名	事業目的
他課	文京区版ネウボラ事業	妊娠から出産・子育て期にわたる様々な不安や悩みが解消している
他課	母子家庭等自立支援事業	母子・父子家庭の保護者が、生活の安定につながる知識・技能を習得している

(2) 中間アウトカム等の達成に向けた事業の課題及び方向性

中間アウトカム又は事業目的の達成に向け、課題を有する計画事業がある場合には、その課題の内容と今後の方向性を記載します。

中間アウトカム(C)	子育て家庭が抱える子育ての負担や悩みが軽減している	
課題等を有する計画事業の有無	有	

事業名及び事業目的	課題及び方向性	方向性の種類	
子育て情報提供事業 子育て家庭が、ニーズに合った子育て支援サービス等を知っている	子育て応援メールマガジンは、登録者の利用者アンケートでの満足度は高いものの、登録者数は減少傾向にあります。30年度に新たにチラシ・ポスターを作成し、周知を図っていきます。 また、区から発信する事業の情報についても偏りが生じないように、庁内への周知を図っていきます。		【改善・見直し】

4 中間アウトカム (D) に関する事業の実施状況と自己評価

【子ども家庭部 子育て支援課】

【子育て支援】の中間アウトカム(D)に紐づく基本構想実施計画事業（子育て支援課が所管するもの）について、事業の実施状況や、中間アウトカムを達成するための課題・方向性を示します。

中間アウトカム (D) 子育て家庭が、ニーズに合った子育て支援サービスを選択できている

(1) 事業の実施状況(進行管理)

基本構想実施計画に掲げた事業量を達成するために、各計画事業の実施状況をチェックし、課題があるものについては、その内容と改善策を記載します。

No.	事業名	事業目的		
①	子育てひろば事業	多くの親子が、子育ての相談や交流の場を利用している		
		H29	H30	H31
	主な取組	子育てひろば5か所において、乳幼児とその保護者が安心して遊べる場や仲間づくりの場を提供するとともに、子育て支援に関する講習会を開催しました。		
	事業費(千円)	37,490		
	行政コスト(千円)	-		
	所要人員	14.250		
	進捗の課題	無	進捗に課題がある場合は右欄へ内容と改善策を記載	

②	ベビーシッターの派遣による子育て支援		子育て家庭が、一時的に必要な保育サービスを利用している				
			H29	H30	H31	累計	3力年計画
主な取組	延べ交付件数	件	2,070			2,070	5,100
	延べ利用件数	件	10,902			10,902	18,000
	事業費(千円)		74,107				
	行政コスト(千円)		81,852				
	所要人員		1.652				
	進捗の課題	無	進捗に課題がある場合は右欄へ内容と改善策を記載				

③	一時保育事業		子育て家庭が、一時的に必要な保育サービスを利用している		
			H29	H30	H31
	主な取組	29年7月からホームページによる空き状況の公開を開始し、利便性の向上を図りました。また、30年度に向け、貧困家庭への支援を強化するため、住民税非課税世帯等を利用料の一部助成制度の対象としました。			
	事業費(千円)	252,519			
	行政コスト(千円)	72,212			
	所要人員	1.389			
	進捗の課題	無	進捗に課題がある場合は右欄へ内容と改善策を記載		

※2019.6月 H29実績修正

No.	事業名	事業目的		
④	ショートステイトワイライステイ事業	子育て家庭が、一時的に必要な保育サービスを利用している		
		H29	H30	H31
主な取組		保護者が出産、疾病、就労などの事由による利用を行うことで、保護者の子育て及び就労の両立を支援するとともに、子ども家庭支援センターとの連携により、育児疲れ等の一時的な休養を必要とする子育て世帯の支援を行いました。		
事業費(千円)		21,402		
行政コスト(千円)		25,455		
所要人員		0.766		
進捗の課題	無	進捗に課題がある場合は右欄へ内容と改善策を記載		

⑤		地域団体による地域子育て支援拠点事業		多くの親子が、子育ての相談や交流の場を利用している				
				H29	H30	H31	累計	3力年計画
主な取組	地域団体による地域子育て支援拠点施設	所		1			1	3
	事業費(千円)			13,676				
	行政コスト(千円)			16,690				
	所要人員			0.511				
進捗の課題	無			進捗に課題がある場合は右欄へ内容と改善策を記載				

⑥		病児・病後児保育事業		子育て家庭が、一時的に必要な保育サービスを利用している		
				H29	H30	H31
主な取組			病児・病後児保育施設で病気の児童を一時的に預かることで保護者の就労等を支援しました。また、訪問型病児・病後児保育を利用した際の費用の一部を助成することにより、経済的負担の軽減を図りました。さらに、30年度に向け、貧困家庭への支援を強化するため、住民税非課税世帯等を利用料の全額助成制度の対象としました。			
	事業費(千円)			33,136		
	行政コスト(千円)			35,838		
	所要人員			0.511		
進捗の課題	無			進捗に課題がある場合は右欄へ内容と改善策を記載		

※2019.6月 H29実績修正

No.	事業名	事業目的
他課	親子ひろば事業	多くの親子が、子育ての相談や交流の場を利用している
他課	地域子育てステーション	多くの親子が、子育ての相談や交流の場を利用している
他課	私立認可保育所の開設を中心とした待機児童対策	保育所待機児童が解消し、子どもたちが質の高い保育を受けている
他課	保育園障害児保育	特別な配慮を要する児童が、必要な保育を受けている
他課	多様な保育サービス事業の実施	保育所待機児童が解消し、子どもたちが質の高い保育を受けている
他課	文京区版幼児教育・保育カリキュラムの実践と検証	区立保育園と区立幼稚園で、子どもたちが等しく質の高い幼児教育・保育を受けている
他課	区立お茶の水女子大学こども園の運営	子どもたちが、大学の研究成果を生かした、質の高い保育サービス・幼児教育を受けている
他課	青柳保育園改築	子どもたちが、安全・安心な環境で保育されている
他課	区立幼稚園の認定こども園化	子どもたちが、ニーズにあった幼児教育・保育を受けている
他課	区立幼稚園の預かり保育	園児が必要な保育を受けている
他課	幼稚園特別保育	幼稚園教育の特性を活かしながら、特別な配慮を要する幼児の健やかな成長が促されている
他課	育成室の整備拡充	待機児童が解消し、子どもたちが質の高い保育を受けている
他課	育成室への障害児受入れ	特別な配慮を要する児童が、個々に応じた保育を受けている
他課	文京版スターティング・ストロング・プロジェクト～人生の始まりこそ力強く～	専門家チームの支援を受けることにより育児環境が整い、子どもたちの健やかな育ちが促進されている
他課	民間学童クラブ(都型学童クラブ)による小学生の受入れ	民間のノウハウを生かした質の高い保育を受けている

(2) 中間アウトカム等の達成に向けた事業の課題及び方向性

中間アウトカム又は事業目的の達成に向け、課題を有する計画事業がある場合には、その課題の内容と今後の方向性を記載します。

中間アウトカム (D)	子育て家庭が、ニーズに合った子育て支援サービスを選択できている
課題等を有する計画事業の有無	有

事業名及び事業目的	方向性の類型	【拡充】
病児・病後児保育事業 子育て家庭が、一時的に必要な保育サービスを利用している		
課題及び方向性 昨年度改定した「文京区子ども・子育て支援事業計画(平成30年3月改定版)」では、直近の利用状況を踏まえた推計を実施し、30年度、31年度とニーズに対する利用定員の不足が生じた結果となりました。この不足を解消するため、都立駒込病院内における病児保育の早期実施に向けて、東京都と協議を行っています。		

5 中間アウトカム (E) に関する事業の実施状況と自己評価

【子ども家庭部 子育て支援課】

【子育て支援】の中間アウトカム(E)に紐づく基本構想実施計画事業（子育て支援課が所管するもの）について、事業の実施状況や、中間アウトカムを達成するための課題・方向性を示します。

中間アウトカム (E) **地域全体で子育てしやすい環境をつくっている**

(1) 事業の実施状況(進行管理)

基本構想実施計画に掲げた事業量を達成するために、各計画事業の実施状況をチェックし、課題があるものについては、その内容と改善策を記載します。

No.	事業名		事業目的				
①	ファミリー・サポート・センター事業		区民同士の相互援助で、子育ての負担が軽減している				
			H29	H30	H31	累計	3カ年計画
主な取組	活動件数	件	8,561			8,561	21,600
	会員数	人	2,764			2,764	8,100
事業費(千円)			9,643				
行政コスト(千円)			10,994				
所要人員			0.255				
進捗の課題	無	進捗に課題がある場合は右欄へ内容と改善策を記載					

②	子育てサポーター認定制度		地域の子育て世帯をサポートする担い手が増え、育成されている				
			H29	H30	H31	累計	3カ年計画
主な取組	子育てサポーター	人	71			71	150
事業費(千円)			2,291				
行政コスト(千円)			4,993				
所要人員			0.511				
進捗の課題	無	進捗に課題がある場合は右欄へ内容と改善策を記載					

③	地域団体による地域子育て支援拠点事業		地域団体による子育ての相談や交流を深める場がつけられている				
※「1-1 子育て支援」の「中間アウトカム(D)」に実施状況が記載されます。							

No.	事業名		事業目的				
他課	放課後全児童向け事業の推進		地域住民の関わりの中で、児童の安全・安心な放課後の居場所がつけられている				
他課	ふれあいいいききサロンへの助成		高齢者・障害者・子育て世帯が、地域で交流を深めている				
他課	バリアフリー基本構想の推進		ハードとソフトの両面から、区全体のバリアフリー化が進められている				

No.	事業名	事業目的
他課	バリアフリーの道づくり	区道のバリアフリー化が進められている
他課	コミュニティ道路整備	歩行者等が安全に安心して利用できる道路環境が整備されている

(2) 中間アウトカム等の達成に向けた事業の課題及び方向性

中間アウトカム又は事業目的の達成に向け、課題を有する計画事業がある場合には、その課題の内容と今後の方向性を記載します。

中間アウトカム(E)	地域全体で子育てしやすい環境をつくっている	
課題等を有する計画事業の有無	有	

事業名及び事業目的	方向性の類型	
ファミリー・サポート・センター事業 区民同士の相互援助で、子育ての負担が軽減している		【改善・見直し】
課題及び方向性	依頼会員に対する提供会員数が少ないですが、両会員ともに稼働していない会員が多数いるため、その精査が必要です。本年度、提供会員に向けたアンケート調査を実施しているため、今後、その内容の分析を行い、活動意向の詳細把握及び新たな活動会員の掘り起こしを行うとともに、効率的なマッチングに向けての検討を行います。	

【生活福祉】

- | | |
|------------------------------|------|
| 1 中間アウトカムと計画事業の一覧 | P.12 |
| 2 中間アウトカム(A)に関する事業の実施状況と自己評価 | P.13 |

1 中間アウトカムと計画事業の一覧

【子ども家庭部 子育て支援課】

本区の事業評価では、基本構想に掲げる各分野の将来像を達成するための、具体的に目指すべき状態を中間アウトカムとしています。
基本構想の【生活福祉】の分野について、中間アウトカム及びそれに紐づく基本構想実施計画事業を示します。

基本構想実施計画	
中項目	2-3 生活福祉
将来像	だれもが住み慣れたところで自立して暮らせる、セーフティネットのあるまち

中間アウトカム (A)

生活困窮者等が自立に向けた社会生活を送っている

基本構想実施計画事業	
① 子どもの貧困対策	再掲 子育て支援他
母子家庭等自立支援事業	再掲 生活福祉
小地域福祉活動の推進	再掲 福祉政策
生活保護受給者就労意欲喚起支援事業	生活福祉
生活困窮者自立支援総合相談事業	生活福祉
路上生活者対策事業	生活福祉
母子生活支援施設保護事業	生活福祉
女性・母子父子相談体制の充実	再掲 生活福祉

2 中間アウトカム (A) に関する事業の実施状況と自己評価

【子ども家庭部 子育て支援課】

【生活福祉】の中間アウトカム(A)に紐づく基本構想実施計画事業（子育て支援課が所管するもの）について、事業の実施状況や、中間アウトカムを達成するための課題・方向性を示します。

中間アウトカム (A) **生活困窮者等が自立に向けた社会生活を送っている**

(1) 事業の実施状況(進行管理)

基本構想実施計画に掲げた事業量を達成するために、各計画事業の実施状況をチェックし、課題があるものについては、その内容と改善策を記載します。

No.	事業名	事業目的
①	子どもの貧困対策	経済的困窮にある子どもが、生まれ育った環境に左右されず、安心して生活している
※「1-1 子育て支援」の「中間アウトカム(B)」に実施状況が記載されます。		

No.	事業名	事業目的
他課	母子家庭等自立支援事業	母子・父子家庭の保護者が、生活の安定につながる知識・技能を習得している
他課	小地域福祉活動の推進	生活困窮者が、地域で孤立することなく安心して暮らしている
他課	生活保護受給者就労意欲喚起支援事業	生活保護受給者の就労意欲が支援事業により向上し、就労が定着している
他課	生活困窮者自立支援総合相談事業	生活困窮者の生活環境が各種支援事業により向上している
他課	路上生活者対策事業	路上生活者が社会生活に向けた取り組みを行うことで、生活環境が向上している
他課	母子生活支援施設保護事業	施設での支援を受けて、自立に向けた生活を送っている
他課	女性・母子父子相談体制の充実	母子・父子家庭が、自立した生活に向けた相談援助を受けている

(2) 中間アウトカム等の達成に向けた事業の課題及び方向性

中間アウトカム又は事業目的の達成に向け、課題を有する計画事業がある場合には、その課題の内容と今後の方向性を記載します。

中間アウトカム (A)	生活困窮者等が自立に向けた社会生活を送っている
課題等を有する計画事業の有無	無

評価実施のチェックリスト

以下の各項目は、事業評価にあたって留意すべき視点です。課別評価シートの記入にあたって、これらの視点を踏まえて評価を行ったか確認し、それぞれの項にチェックを入れてください。

【課題の洗い出しの視点】

- 中間アウトカム等に影響を与える、社会状況の変化
- 中間アウトカム等に関連する、区民ニーズの変化
- 中間アウトカムの達成に向けた、各事業の貢献度(事業実績の推移)
- 「補助金ガイドライン」に沿った、適正な補助金の交付
- 障害を理由とした差別の解消・合理的配慮
- 男女平等参画や性的指向・性自認などへの配慮

【方向性の検討の視点】

- 中間アウトカム等の達成に向けた、より効果的・効率的な手段
- 中間アウトカム等の達成に向けた、より適切なサービスの提供主体(民間活力の活用)
- 中間アウトカムや事業目的が類似する事業との連携(整理・統合)
- 新規事業の必要性
- 投入する資源(予算・人員)の最適化・再配分